

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	仙台市役所		
事業所の名称	仙台市松森工場		
事業所の所在地	仙台市泉区松森字城前135		
主たる事業	地方公務		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input checked="" type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	<p>当工場は、地球環境の保全に貢献するために、以下の方針に基づきエネルギー使用量等の削減に努めます。</p> <p>【基本方針】</p> <p>1.環境負荷を最小限になる工場運営を行います。</p> <p>2.環境保全に関連する法規制を遵守します。</p>		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	54,285 t-CO ₂	基準原単位	0.3834
	目標年度	2022 年度	目標排出量	44,400 t-CO ₂	目標原単位	0.434
			削減率	18.20 %	削減率	-13.20 %
	温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	59,000 t-CO ₂	排出原単位
排出量等の増減理由			削減率	-8.69 %	削減率	-12.06 %
			令和2年度は前年度に比べ、設備の故障と地震により、焼却炉の停止が多く発生し、それに伴い焼却炉の立上げ・立下げが増加したため、都市ガス使用量が増加した。			
第2年度		2021 年度	排出量	57,604 t-CO ₂	排出原単位	0.4606
排出量等の増減理由			削減率	-6.12 %	削減率	-20.14 %
			令和3年度は前年度に比べ、設備の故障等が少なく安定的に運用できたため、都市ガス使用量、買電使用量が減り、排出量が減少した。一方、基幹改良工事が本格的に始まり、焼却量が減少したため原単位が増加した。			
第3年度		2022 年度	排出量	56,056 t-CO ₂	排出原単位	0.5387
排出量等の増減理由			削減率	-3.27 %	削減率	-40.51 %
	令和4年度は、基幹的改良工事の進捗により、焼却炉の停止期間が多く焼却量が減少し、発電量が減ったため、買電量が増えた。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	84 %	目標年度	88 %
	第1年度	84 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。
	第2年度	84 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。
	第3年度	84 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。

様式第2号別紙1

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	ボイラーの運転効率管理		実施済
	ボイラーの給水及びブローの管理		実施済
	蒸気トラップの管理		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御		実施済
	圧縮空気系統の保全管理		実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理		実施済
	デマンド管理		実施済
	壁面緑化		実施済
	再生可能エネルギーの導入		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境教育・学習の実施(従業員以外を対象にしたもの)	工場内で仙台市内や近隣の市の小学校に環境学習を行っている。	実施済
	市が実施する環境関連事業への参画	工場の買電・売電について地産地消化を推進する。	未実施
	グリーン調達の実施	仙台市グリーン調達基本方針に基づいて実施。	実施済